



区報

【住み続けたくなる寺町】

てらまち

令和6年(2024)10月10日

第13号

発行責任者区長代行 田鹿茂樹

寺町会館 TEL 552-0064

teramachi.4.10@ag.wakwak.com

防災講演会の開催

1月1日の能登半島地震、先日の能登半島豪雨水害など人命にかかわる災害が頻発していることから、寺町地域づくり協議会(通称てらまりん)「はじめよう寺町部会」が、糸魚川市消防本部から講師を招き「災害時における避難行動と避難所運営」について寺町会館で講演会を開催しました。



阪神淡路大震災で亡くなられた方の8割近くは家具などの倒壊による窒息・圧死だったそうです。家具などの転倒防止や食器の落下防止のために家具の固定、加えて家の耐震診断や耐震補強をしておくことが重要とのことでした。

また、日ごろから非常用持ち出し袋の準備や2~3日分の飲料水や食料の確保、避難所への非難経路の確認を家族やご近所などで話し合っておき、事前にできる「備え」を少しずつしておくことが大事とのことでした。

講演の中で防災士養成講座が県内でも開催されるとの情報提供がありました。

「防災士養成講座」は本年11月中に県内いくつかの会場で開催されるそうです。

受講者には市からの補助(全体経費の2/3 上限5万円)もありますので、興味のある方や防災用品の取扱い店は糸魚川市消防本部(552-0119)にお問い合わせください。

交通安全立哨指導を実施

秋の全国交通安全運動の一環として、9月24日と9月27日に児童の登校時に、区の役員で立哨指導を行いました。

これからは、夕暮れの早まりと秋の行楽期が重なることからドライバーや歩行者も交通ルールやマナーを守り交通事故ゼロの社会を目指しましょう。



おたっしゃ会のボランティアを募集します

おたっしゃ会(ふれあいいいききサロン)はビーチホールまがたまで毎月第4木曜日午前10時~12時まで約2時間で折紙や昼食を食べたりし、楽しいふれあいの場となっています。

そこで、簡単な事務手続きや準備のお手伝いをしていただける方を募集いたします。ご協力をいただける方は、寺町会館(552-0064)まで連絡をお願いします。